

学校給食における

新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

あわら市教育委員会は、学校再開後における「衛生的で安全な給食の提供」について検討を進め、その指針となる「学校給食における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」をまとめました。

児童生徒や教職員に感染が発生すると、学校教育活動等に大きな影響を及ぼすことから、学校長をはじめ、教職員、児童生徒、保護者が、このマニュアルに沿った万全の感染症対策を行うことが必要です。

あわせて学校や家庭においては、この取組を子どもたちに押し付けるのではなく、なぜこのような感染症対策が必要なのか、また一人一人ができる対策は何かについて積極的に考える時間を設けることが大切であり、これを機会に「自ら考え、行動できる子」の育成に努めることを期待します。

なお、今後、県内の感染状況や国からの通知等により、対応に変更が生じた場合は、改めて通知します。

令和2年4月30日策定

あわら市教育委員会

【具体的な取り組み】

1 毎日、児童生徒が持参するもの

- ・机拭き用のおしぼり（水でぬらしてくる）
※保護者には毎日清潔なおしぼりを用意してもらう。
- ・マスクを保管する袋（机の横のフック等に掛けておくのであれば必要なし）
- ・ハンカチ（2枚あるとよい）

2 学校で準備するもの

- ・配膳台拭き（各クラス1～2枚）
※毎日教職員が洗濯・乾燥し、給食時間までに教室に届ける。
- ・配膳台を覆うカバー（無い場合は布でもよい）・・・定期的に洗濯する。
- ・消毒用アルコール
- ・次亜塩素酸ナトリウム液（家庭用塩素系漂白剤）

※次亜塩素酸ナトリウム液について

希釈方法：市販の家庭用塩素系漂白剤（濃度5%）を用いる場合、
原液25ml（漂白剤のキャップ1杯）を2ℓの水で希釈する。
（約0.06%の希釈液）

使用方法：希釈液をふくませたタオルやペーパー等で拭き、その後水拭きを行う。

3 実際の行動例

★給食開始までに手洗いの指導をしっかり行う。

（別添 学校給食における手洗いマニュアル参照）

準備

- ①「給食当番 衛生・健康チェック表」をもとに、担任が給食当番のチェックを行う。
※当番名を必ず書く。
※健康状態がよくない（下痢・発熱・腹痛・嘔吐等）児童生徒には給食当番をさせない。
※白衣（エプロン）・帽子（三角巾）・マスクを正しく着用しているかを確認する。
- ②手洗いは密にならないよう、順番に行う。
手洗い場では担任以外の教職員が指導に当たる。
- ③教室の窓や扉を開けて換気する。
- ④児童生徒の机は各自が持ってきた机拭き用のおしぼりで拭く。

- ⑤児童生徒が他学年の配膳の手伝いに行くことはしない。
- ⑥給食の配食は、低学年は教職員で行うことが望ましい。配食をする教職員もエプロンや三角巾を必ず着用する。
- ⑦配膳はセルフサービス方式とする。(自分の給食を自分で運ぶ)
- ⑧机を前後左右なるべく離し、間隔をあける。
※間隔をあけることで、教室で配膳を行うことができなくなる場合は廊下や空き教室で配食を行ってもよい。

食事中

- ①食べる時に外したマスクは児童生徒が持参した袋に入れたり、フックに掛けたりして、衛生的に保管する。
- ②給食中は机を合わせたりせず、前を向いて給食を食べる。
- ③極力話をしないようにする。
- ④立ち上がって動き回ることをないようにする。
- ⑤配膳後の量の調節やお代わりは静かに行う。

後片付け

- ①給食が食べ終わった児童生徒から静かに後片付けを行う。
- ②牛乳パックは各自たたみ、ゴミとして学校で捨てる。当面の間リサイクルはしない。今までのように1つの牛乳パックにいくつか詰め込むことはしない。
- ③食事をする時間を20～25分程度確保し、時間内に食べられなかった児童・生徒を残して食べさせることはしない。準備や後片づけに時間を多く要する場合には、給食時間を延長する。
- ④歯みがきは給食を食べている児童生徒の近くでは行わない。
実施に当たっては、学校歯科医師等と事前に協議をすること。
※一般社団法人日本学校歯科医師会 学校における昼食後の歯みがきについて 参照
- ⑤給食後、教職員が児童生徒の机、配膳台をアルコールまたは次亜塩素酸ナトリウム溶液で消毒する。配膳台には必ずカバーをかけておく。
- ⑥給食を教室まで運搬する教職員(用務員等)はマスク・エプロン・三角巾を身に付け、手洗い、アルコール消毒を行う。
- ⑦給食当番や給食委員会が給食の後片づけをした後は必ず手を洗う。

★給食時間の流れ

	教職員	給食当番	給食当番以外
準備	各自おしぼりで自分の机を拭き、おしぼりを片付ける。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・順番に手洗いに行かせる。 ・教室の窓や扉を開け換気をする。 ・給食当番の健康チェックを行う。 ・順番に給食を取りに来させる。 ・配食をする場合は、エプロン、三角巾を着用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一番初めに石けんでていねいに手を洗い、自分のハンカチで拭いた後、あればアルコール消毒をする。 ・白衣、帽子を着用する。 ・配膳台を水拭きする。 ・食缶や食器を準備し、配膳を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・石けんでていねいに手を洗い、自分のハンカチで拭く。 ・手洗い後は、給食を取りに行くまで、席に座って静かに待つ。 ・順番に給食を取りに行く。 ・配膳中は席に座って静かに待つ。
食事中	<ul style="list-style-type: none"> ・配膳後の量の調節やお代わりは静かにさせる。 ・時間内に食べられない児童生徒を、残して食べさせることはしない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いただきます」のあいさつ後、マスクを外す。 ・食べる時に外したマスクは、袋の中に入れて保管する。 ・極力話をしたり、立ち上がったりにしないようにする。 	
後片づけ	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ終わった児童生徒から後片付けをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食を食べ終わった児童生徒はマスクを付け、後片付けをする。 給食時間が終わるまで、席に座って静かに待つ。 ・牛乳パックはたたんで、ゴミとして捨てる。 ・「ごちそうさま」のあいさつをする。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・配膳台、机を消毒する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食缶等をワゴンにのせる。 ・配膳台を水拭きする。 ・石けんで手を洗う。 	